

平成18年3月期決算参考資料

1. 連結業績の推移

連結業績

（単位：百万円）

	平成17年3月期 実績	平成18年3月期 実績	前同比	平成19年3月期 通期予算
売上高	4,519	4,907	8.6%	5,744
売上総利益	2,324	2,452	5.5%	2,960
（売上総利益率）	（51.4%）	（50.0%）	-	（51.5%）
（販売管理費率）	（35.7%）	（36.7%）	-	（37.2%）
営業利益	710	654	7.9%	822
（営業利益率）	（15.7%）	（13.3%）	-	（14.3%）
経常利益	740	743	0.5%	838
当期純利益	392	450	14.8%	481

地域別売上高 連結

（単位：百万円）

	平成17年3月期 実績	平成18年3月期 実績	前同比	平成19年3月期 通期予算
国内	3,158	3,028	4.1%	3,412
北米	1,039	1,287	23.9%	1,527
アジア・オセアニア	192	367	91.3%	500
欧州	128	223	73.1%	303
計	4,519	4,907	8.6%	5,744

（注）上記区分に属する主な国 ・北米：アメリカ、カナダ

・アジア・オセアニア：台湾、香港、オーストラリア

・欧州：イギリス

研究開発費・設備投資

（単位：百万円）

	平成17年3月期 実績	平成18年3月期 実績	前同比	平成19年3月期 通期予算
研究開発費	303	378	24.8%	449
設備投資額	51	240	364.4%	498
減価償却実施額	102	112	10.1%	167

その他

	平成17年3月期 実績	平成18年3月期 実績	前同比	平成19年3月期 通期予算
為替レート（1US\$）	107.55円（平均）	113.29円（平均）	-	105.00円（期末）
為替レート（1£）	198.38円（平均）	202.12円（平均）	-	197.00円（期末）
従業員数（期末）	140名	151名	7.9%	-
臨時従業員数（平均）	87名	107名	23.0%	-

2 . 連結業績の概要

前年同期比で売上高が 8.6% 増収、営業利益で 7.9% 減益、経常利益で 0.5% 増益、当期純利益で 14.8% 増益となりました。なお、詳細につきましては決算短信資料をご参照ください。

売上高について

前年同期比 8.6% の増加。

その主な要因は、国内においてワゴン向け製品が堅調に推移したものの、スポーツカー向け製品が、廉価な製品に移行したことや、個人消費の伸び悩み等により減収となりました。一方、北米における日本車の人気、アジア・オセアニアの全般的な景気回復、また欧州の英国現地子会社が英国内での営業基盤を確立したこと等により、海外売上高が引続き順調に推移し、増収となりました。

売上高総利益率について

前年同期比 1.4 ポイントの減少。

その主な要因は、原油価格高騰に伴う原材料価格の上昇等によるものであります。

営業利益率について

前年同期比 2.4 ポイントの減少。

その主な要因は、人員ならびに研究開発費の増加によるものであります。

為替の影響

当期は、円安ドル高により 37 百万円を営業外収益に計上しております。

【注意事項】

本資料は発表済の決算内容や業績予想について説明するものであり、今後の業績は前提の変化により予想と異なる可能性があります。

お問合せ先

株式会社ティン 管理課（IR 担当）

TEL 045(810)5511